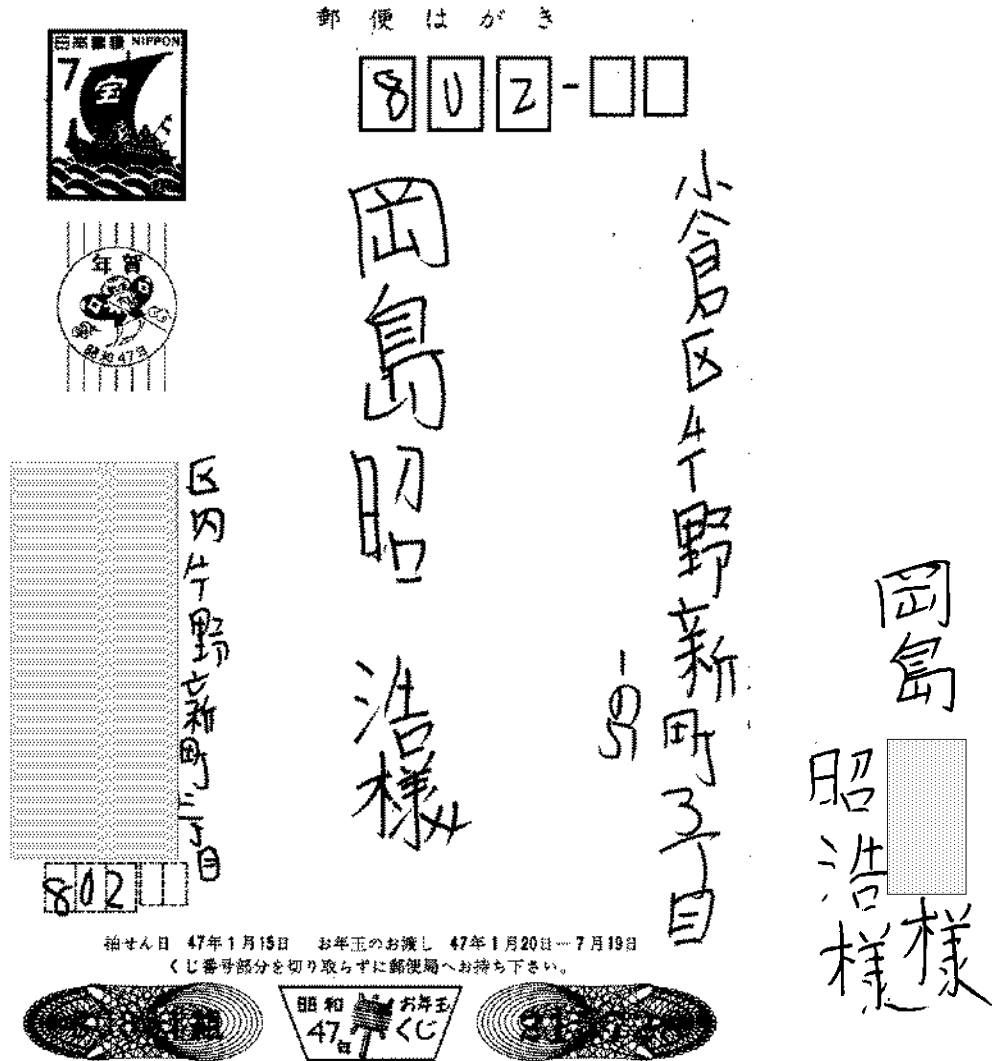


# 様々な様

岡島昭浩 1999.6.3

「様」に点が2つ付いたものの中で、私の手元にある最も古い用例は以下のものである。昭和47年の年賀状を級友(男子)からもらったもの。「片野新町」の「片」の字体もちょっと変っている。同じ人から来た47年の暑中見舞いは、右下のように普通の「様」になっている(右は父の名)。



以下、2本線の付いた「様」と見られるものを次頁に掲げる。

昭和 49.1.3(KS,KJ)

様 様

昭和 50.1(UH)

様

昭和 50.7.29(UH), 昭和 50.7.31(MK), 昭和 50.8.4(SS)

様 様 様

昭和 51 年年賀状 (HM,UH,TH,MK,SS,TT)

様 様 様 様 様 様

右から2つなどは、結構サマになっている(^\_^)。左から3つめは後から2本線を加えたのではなく、書き継いでいる(乞拡大)。左から4つめのみ横書き(緑ボールペン)。

昭和 51.8.17(MK)

様

昭和 52 年賀状(IY,KH,MK)

様 様 様

左端のものは字の中に馴染んではいるが、2本線が見える。

---

以上、高校1年の1月分まで。すべて男子・同学年の例。もとより女子からの葉書は少なく、まれにあるもので、普通の「様」の他にはSAMA(横書)があった。

